

Shiho Press

国民民主党・日本維新の会 京都府議会議員団

田中しほ通信 号外

京都府議会〈下京区〉選出議員 田中しほ 府議会ニュース

発行日／2025年6月20日

田中しほ事務所 〒600-8267 京都市下京区御器屋町51-3（七条大宮上る西側1階）Tel.070-8468-8865



2児のママ
30歳

府政報告会を6月15日に開催し わたし“田中しほ”が政治を志すに至った想いと これまでの活動を述べさせていただきました



—— 15 June 2025 / Karasuma Kyoto Hotel ——

下記と裏面に掲載している当日のスピーチ要約をご参読ください



Chapter

01

なぜ“田中しほ”は政治を志したのか

初心を抱いたのは高校生の頃。貧困や格差社会に疑問を覚え、「困っている子どもたちの力になりたい」と思って看護学校に進学。看護師となってからは医療が不十分な国での実践をめざし、救急救命の現場で経験を積みながら語学の勉強や渡航の準備をしていました。ところが突然のコロナ禍。海外での活動を断念せざるを得ない状況下、報道を通じ「小学校が休校になり～まともな食事は学校の給食のみ～という子どもたちがとても困っている」ことを知ったのです。それは日本にも、この京都にも、格差社会が生む貧困にさらされている子どもたちがたくさんいることの示唆に他なく、その衝撃が「政治をなんとかしよう!!」という意気込みになるまで時間は要しませんでした。



Chapter

02

なぜ“田中しほ”は「日本維新の会」なのか

格差社会が生む貧困の問題を解決するのは政治。このように考え、いろんな政治家の方々からお話を聞き、「地方自治体への権限委譲」や「教育無償化」をはじめとする政策に実効力があると思ったのが「日本維新の会」。無給のスタッフとして昼間に政治の勉強や活動をさせてもらいつつ夜間は夜勤の看護師として働き、夜明けの駅前で朝日を浴びながら街頭演説をする。そんな日々を2年ほど続け、迎えた2023年4月の統一地方選挙に立候補。皆さんのおかげで京都府議会議員に当選させていただき、「政治をなんとかしよう!!」という意気込みは以前に増して強固になりました。



京都府は「子育て環境日本一推進戦略」を最重要施策とし、関連予算に約500億円を計上しています。でも数多くの方々が「そんな知らなかった」とおっしゃいますし、子育て中の方々から「どんな支援策があるのか知らない」や「京都が子育てしやすいとは思えない」といった声をお聞きすることは多々あります。これは子育て中の共働き世帯へ約500億円の予算が行き届いていないことを意味しています。実際、わたし“田中しほ”も共働きのため「もっと子育て支

援が充実していれば」と思う日は少なくありませんし、京都府庁の「保育ルーム」が1週間前の予約制という“使いにくさ”が象徴する行政の不備を痛感しています。

こういったことから、京都市では子育て世代の“転出”超過が続き、2022年には全国ワースト2位に陥っており、地域の活力を削ぐ少子化と人口減少の対策となる「子育て支援」は政治の急務と受けとめ、今後も注力し続けることをお約束いたします。



京都府内の看護師不足は深刻です。但し府内には看護師の国家資格をもっているけれど現場にいない“潜在”看護師が約3万人いるとされており、こういった方々に復職してもらうための研修を行政が用意しています。

でも、わたし“田中しほ”は看護師でしたからわかるのですが、復職してもらうのに必要なのは手技などの研修ではないのです。しかも“潜在”看護師の多くは女性。一人でも多くの方に復職してもらうには、①夜勤をはじめとする体力に依存しない働き方改革の推進、②結婚・出産・育児といったライフステージの変化に対応できる柔軟な勤務体系の導入、③生命を預かる重責にふさわしい高報酬、④心身

を削るストレスのケア、これら4点を制度化することが必要不可欠なんです。

そのため政治に求められるのは制度や仕組みの改善を政策で後押しすることだと考え、医療の課題と向きあっているのですが、それは「看護師のため」だけではありません。看護師が健やかに働き続けられる環境をつくることは、府民の皆さんへ安心・安全な環境を提供することであり、かけがえのない“いのち”が守られることに直結します。

かつて共に働いた仲間が「再び現場へ」と思ってくれるよう、引き続き看護師としての経験を政策の立案・提言に活かしていきます。

まとめ

わたし“田中しほ”がなぜ政治を志し、これまでどのように活動し、今後なにをしたいのか。これらを応援してくださっている皆さんへお伝える場として設けた今回の「府政報告会」。特別ゲストとしてお迎えした日本維新の会“にいみ彰平”京都府参議院選挙区支部長、“村山しょうえい”参議院全国比例区支部長、お二人としっかり連携しながら「政治をなんとかしよう」とする“田中しほ”へ大きな期待をお寄せください。ご清聴ありがとうございました!!



Profile

洛央小学校・下京中学校・日吉ヶ丘高校を卒業し
二人の子を夫と育てながら豊園学区に暮らしています

1994年下京区(豊園学区)生まれ(30歳)。京都カトリック信愛幼稚園、洛央小学校、下京中学校、日吉ヶ丘高等学校を経て進んだ京都府医師会看護専門学校の卒業後、新京都南病院に入職。集中治療室(ICU)看護師として勤務する一方、カンボジアの支援活動、地域こども食堂の運営に携わる。2022年11月に第一子、2024年5月に第二子を出産。2児のママの実感を政策の立案・提言に活かす。



無料相談受付中!!

ご意見・ご要望など、お気軽にご連絡ください

京都府議会〈下京区〉選出議員
田中しほ事務所

〒600-8267 京都市下京区御器屋町51-3(七条大宮上る西側1階)
Tel.070-8468-8865 Mail tanaka0721shiho333@yahoo.co.jp
公式X(エックス:旧ツイッター) @ishin_tanaka_s